

08 高齢者福祉の推進

○シニアクラブ活動助成事業（03010302） 2,459千円（2,106千円） 予算書 P101

[国・県：504千円 一財：1,955千円]

*国・県積算根拠

[県補：高齢福祉対策費補助金 504千円]

(目的及び期待する効果)

シニアクラブの充実と発展を図り、高齢者が生きがいを見つけられるような地域活動を促進することを目的とする。

シニアクラブ会員同士の交流やクラブ活動の活性化を図り、老人福祉の向上を図ることができる。

(内容)

会員の健康維持と生きがいづくり活動等を行う単位シニアクラブに補助を行う。また、市シニアクラブ連合会の事業として、元気わくわくスポーツ大会、シニアスポーツ大会、研修会等を企画立案し実施する。

- 1 各種スポーツ競技大会費用 1,027,000円
(元気わくわくスポーツ大会, シニアスポーツ大会)
- 2 単位シニアクラブ補助金 1,338,000円
78,000円×4クラブ=312,000円
72,000円×6クラブ=432,000円
66,000円×9クラブ=594,000円
- 3 市シニアクラブ連合会補助金 50,000円
- 4 その他事務費 44,000円



シニアスポーツ大会

○養護老人ホーム入所措置事業（03010303） 18,433千円（21,212千円） 予算書 P102

[その他：3,439千円 一財：14,994千円]

*その他積算根拠

[負担金：老人保護措置費負担金 3,439千円]

(目的及び期待する効果)

身体上、精神上、環境上の理由と経済的な理由により在宅での生活が困難な65歳以上の方の生活の場を確保することを目的とする。施設への入所措置を行うことで、安定した生活ができる。

(内容)

継続して安定した生活を確保するため、入所措置を適切に行う。

○ひとり暮らし高齢者乳製品配布事業（03010304） 1,093千円（1,160千円） 予算書 P102

[一財：1,093千円]

(目的及び期待する効果)

ひとり暮らし高齢者等の安否を確認し、孤立感の解消を図ることを目的とする。定期的な安否確認を行うことができる。

(内容)

愛の定期便（週2回・乳製品配布） 69円×1,320本/月×12箇月=1,092,960円

○ひとり暮らし高齢者緊急通報体制等整備事業（03010305） 554千円（488千円） 予算書 P102

[一財：554千円]

(目的及び期待する効果)

ひとり暮らし高齢者等の緊急時の病気や在宅事故等に備えることを目的とする。緊急時の早期対応ができ、安心した生活ができる。

(内容)

1 緊急通報システム電話機保守点検 S L - 6号 16,000円×2台×1.08= 34,560円

緊急通報システム電話機保守点検	SL-7号	11,000円×2台×1.08=	23,760円
〃	SL-8号	12,000円×9台×1.08=	116,640円
〃	SL-10号	10,600円×17台×1.08=	194,616円
2 緊急通報システム電話機	SL-11号		
	(新規) ボックス型	56,780円×3台×1.08=	183,967円

○敬老会開催事業 (03010307) 3,287千円 (3,016千円) 予算書 P103

[一財：3,287千円]

(目的及び期待する効果)

長寿を祝福し互いの健康を気遣い、友人等に会うことができる場として敬老会を開催し、楽しい一日を過ごしてもらうことを目的とする。

(内容)

常総運動公園総合体育館において、長寿を祝う式典と市内の高齢者によるアトラクションを実施する。アトラクション内容については、実行委員会にて企画立案を行う。

1 報償費	5,000円
2 旅費	3,000円
3 需用費 (食糧費・印刷製本費等)	1,414,000円
4 委託料 (音響等)	216,000円
5 賃借料 (送迎バス等)	1,649,000円

○高齢者就業機会確保事業 (03010308) 3,100千円 (3,100千円) 予算書 P103

[一財：3,100千円]

(目的及び期待する効果)

高齢者の経験と能力を生かした、働ける場をつくることを目的とする。高齢者が働くことによって社会参加を図り、自らの生きがいつくりの推進と地域の社会づくりに寄与することができる。

(内容)

1 負担金 県シルバー人材センター	100,000円
2 補助金 高齢者就業機会確保事業	3,000,000円

○軽度生活援助事業 (03010311) 2,596千円 (2,988千円) 予算書 P104

[その他：460千円 一財：2,136千円]

*その他積算根拠

[諸収入：軽度生活援助派遣納付金 240円×8時間×20人×12箇月≒460千円]

(目的及び期待する効果)

長年住み慣れた地域社会の中で、自立した生活を継続してもらうことを目的とする。

高齢者等の心身の負担を軽減し、安心して生活をする事ができる。

(内容)

要援護高齢者、ひとり暮らし高齢者等に対して、清掃の手伝いなどの軽易な日常生活のサービスを提供し、引き続き在宅で生活ができるよう支援する。

軽度生活援助事業 1,352円×8時間×20人×12箇月=2,595,840円

○出前サロン活動支援事業 (03010313) 1,395千円 (1,488千円) 予算書 P104

[一財：1,395千円]

(目的及び期待する効果)

様々な催しや体操等の活動を通して、健康的に生活ができ、友人・知人との交流する機会を提供する。高齢者の閉じこもりを防止し、孤立感の解消、自立生活の支援、要支援状態の予防を図ることを目的とする。

(内容)

各地区の公民館・集会所等において、地元の運営ボランティアが中心となって、介護予防に関する活動、健康づくりのための体操、音楽、書道などの趣味活動、友人・知人との交流の支援を行う。

1 旅費	24,000 円
2 需用費（消耗品費・食糧費等）	387,000 円
3 役務費（電話料）	89,000 円
4 委託料（警備保障）	148,000 円
5 使用料（有料道路等）	225,000 円
6 備品購入費（椅子等）	522,000 円



出前サロン活動のようす

○居宅サービス利用者負担軽減事業（03010502） 2,896 千円（3,924 千円） 予算書 P107

[一財：2,896 千円]

(目的及び期待する効果)

低所得の要介護者等が、真に必要な介護保険サービスを利用しないことを防ぎ、在宅生活を維持する。

(内容)

低所得の要介護者等に対し、介護サービスの自己負担額（1割）の一部を助成する。

対象サービス：訪問介護，訪問入浴介護，訪問看護，訪問リハビリ，通所介護，通所リハビリ，福祉用具貸与，短期入所生活介護，短期入所療養介護

対 象 者：保険料賦課第1段階及び第2段階の方

助 成 額：自己負担額の一部

助 成 方 法：償還払い